

令和4年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

図画工作科

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
二年	<p>○水彩絵の具で『虹色かたつむり』を描き、色の混色を楽しんでいる。</p> <p>○虹色かたつむりと色画用紙の背景を組み合わせて表現することを楽しむことができた。</p>	<p>○水彩絵の具の特性を理解し、楽しみながら身に付けていけるように指導する。</p> <p>○造形活動の基礎として紙の特性を理解し、はさみの正しい使い方を身に付ける。</p>	<p>○様々な描画材や方法を採用して、児童が発想の幅を広げて表現していけるような題材を設定する。</p> <p>○様々な素材に触れさせることで、造形感覚を高めていけるようにする。</p>		
三年	<p>○『おいしい100味キャンディ』では、色の三原色を使って、混色から筆使いまで学習し、意欲的に取り組むことができた。</p> <p>○製作を通して、友人の作品や表現のよさに気づき、自分の作品にも生かそうとする姿が見られた。</p>	<p>○水彩絵の具による混色の方法を理解し、三原色を使って様々なキャンディの色をつくり出し混色して表現する力を養う。</p> <p>○自分や友人が表した形や色のよさ、美しさを楽しむことができる。</p>	<p>○様々な材料を使い、表現の多様性を生かして、自分の表現や発想の可能性を見いだせるように、題材や使用する用具の工夫をしていく。</p> <p>○ワークシートでの振り返りを行うことで、鑑賞活動を充実させる。</p>		
四年	<p>○土粘土を使った学習をし、『伝説の守り神』の制作に取り組んだ。様々な道具を使い、創造力を働かせながら立体製作に取り組むことができた。</p> <p>○『おもしろ昆虫コレクション』の製作では、既習事項を生かし、様々な材料を組み合わせて楽しみながら主題を表すことができた。</p>	<p>○表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしながら、自分なりの表し方を工夫する力を身に付ける。</p> <p>○おもしろ昆虫の住む世界について想像を広げ、表したいイメージをもちながら、形や色を工夫して表すことができる。</p>	<p>○様々な用具を準備し、実際に使いながら自分の表現方法を試し、広げていけるような場の設定を工夫する。</p> <p>○様々な技法を紹介し、多様な表現のよさやおもしろさに気付かせる。</p>		
五年	<p>○『みえる・感じる・サウンドアート』では音楽を聴いて感じたことや想像したことを、流れや動き、リズム、形や色の組合せや構成の美しさを考えながら、自分なりの表し方を工夫して表現すること</p>	<p>○感じ取った音楽のイメージに合わせて用具を選択し、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどから、聴いた「音楽」がどのような感じがするのかイメージを広げながら表現すること</p>	<p>○題材を工夫し、材料や用具などの環境整備に努めることで、児童がこれまでの造形活動の経験を振り返り、自分の想いや考えを表現できるようにする。</p>		

	<p>ができた。</p> <p>○班の友人同士で作品を見合うことで、互いの表現のよさや構成の美しさに気付くなど、活動を通して学び合う姿が見られた。</p>	<p>ができる。</p> <p>○友人の作品を鑑賞し、形や色の工夫や、構成の美しさを感じ取ることができる。</p>	<p>○対話的な鑑賞活動を取り入れることで自分の見方・考え方を深められるようにする。</p>		
六年	<p>○『防火ポスター』の製作に取り組み、構想から効果的な配色を考え、細部までこだわり完成させることができた。</p> <p>○『一枚の板から』では、これまでの学習で身に付けた知識や技能を生かし、板材や角材を使って、自分らしい楽しい仕組みを工夫し使える小物入れをつくることができた。</p>	<p>○形や色の組み合わせや構成を工夫して、見やすいポスターになるよう、色の配色や文字のバランスを考え、工夫して表すことができる。</p> <p>○課題に対して、自分なりに計画を立てて制作を進めていくことができる。形や色、方法や材料について知り、造形的なものの見方や考え方を養う。</p>	<p>○ワークシートを活用して、デザインの計画を立てたり、描きながら完成までの手順や組み立て方を考えたりするように指導し、完成の喜びを味わえるようにする。</p> <p>○中間鑑賞を工夫し、自分や友人の作品のよさや工夫に気付き、自分の作品に生かしていけるようにする。</p>		